

“人むすびの場”をともに創りませんか？

- ★「むすび（産霊）」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。
- ★「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあい、未来に向かう「対話と創発の場」です。2008年から毎月開催しています。
- ★私たち一人ひとりが一枚の布を織りあげるように、どこを織っているかは後でのお楽しみで、世の中と関わることで、未来社会を明るいものにできるよう希（ねが）います。
- ★2018年も心ある取組みの“今”をお伝えし、対話を通じて前進しましょう。
皆さまのご参加を心からお待ちしています。

1. 第121回テーマ:「ジョブシャドウイングで『就活』が変わる

～『ハタチのトビラ』が目指すもの～

2. 日程：平成30年8月23日(木) 午後7時～9時

3. 内容：☆ゲストスピーチ：高橋 政成(たかはし・まさなり)さん

＜Original Point (株)社長＞ <https://originalpoint.co.jp/>

大学などの教育現場で今、「ジョブシャドウイング」という職業教育の手法を取り入れる動きがあります。働く社会人の1日に密着、影のように寄り添い、その仕事内容や職場の様子を観察することで、働くってどういうことなのだろうと、気付きを促し、キャリア選択の意欲を醸成する教育の1つです。従来型の「就活」のあり方が問われるなかで、「就活意識」に変革をもたらす動きとしても期待されています。

この手法を核にして、学生と社会人を結ぶイベントの開催や映像による発信活動をしているプロジェクトが「ハタチのトビラ」です。ウェブで発信された映像では、「ケーキ屋さんになりたい小学生を見たことはあるが、コンサルタントになりたい小学生をみたことがない。そんなの当たり前だ。人は目に触れていないことを想像することができない」と説明。まずは「将来の選択肢を知ること、未来の可能性を広げる」のです。

これを企画・運営するオリジナル・ポイント(株)の高橋政成さんから、ジョブシャドウイングの実践から見てきた「若者の職業観」の現実を報告いただき、若者が仕事に就くこれからのカタチを一緒に考えたいと思います。

(「ハタチのトビラ」映像 <https://www.youtube.com/channel/UCUcAny1-bt4V-TB6UaBEkiw>)

☆人むすびカフェ ファシリテーター：角田 知行さん

ワールド・カフェの手法を用いて、ゲストのお話から連想されるアイデアやお互いの想いを対話します。

4. 会場：EIJ PRESS Lab (渋谷区恵比寿南1-9-12 ピトレスビル5F)

5. 参加費：1000円 ※終了後、軽く交流会を開催します。(実費2,000円) お申し込みは22日(水)まで。

お申込はHPまたはメールからどうぞ！

お名前、所属、電話、mailアドレス、懇親会参加をご明記ください。<http://www.terrestrial.co.jp/musubi/>

※記録写真の撮影とその活用をご了承ください。

株式会社テラ・コーポレーション内

“人むすびの場”づくり企画運営チーム:高重

東京都文京区白山1丁目20番4号

ハウス白山ビル4階(〒113-0001)

TEL:03(3815)1981

Email:info@terrestrial.co.jp

※お預かりした個人情報は本ご案内の他に利用しません

